

1. 科目名 (単位数)	関係行政論 (2単位)	3. 科目番号	PSMP3354
2. 授業担当教員	鈴木 康明		
4. 授業形態		5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	心理に関する支援において関係する行政制度の把握は重要であり、今日、クライアントやその家族、関係者の支援において必要性が高くなっている。心理に関する支援の保健医療、福祉、教育、司法・犯罪、産業・労働等の諸領域における行政の仕組みや法律、倫理について取り上げ、それらの理解を深めると共に、事例に関連したグループ討議を通して、心理に関する支援に関係する行政制度に応じた臨床感覚を養っていく。		
8. 学習目標	以下の6点を学習の目標とする。 ①心理に関する支援における保健医療分野に関係する制度、法律を理解する。 ②心理に関する支援における福祉分野に関係する制度、法律を理解する。 ③心理に関する支援における教育分野に関係する制度、法律を理解する。 ④心理に関する支援における司法・犯罪分野に関係する制度、法律を理解する。 ⑤心理に関する支援における産業・労働分野に関係する制度、法律を理解する。 ⑥心理に関する支援における倫理的対応を理解する。		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	授業で取り上げる内容について、あらかじめ自分で確認し不明な点は調べておく。レポート課題の内容は心理臨床現場の各分野に関するものとし、提出期限は最終授業日とする。		
10. 教科書・参考書・ 教材	【教科書】 元永拓郎編「公認心理士の基礎と実践 23 関係行政論」遠見書房 2018年。 【参考書】 佐藤進監修『心の専門家が会おう法律 第3版』誠心書房、2009年。		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	○成績評価の規準 1. 心理に関する支援において関係する行政制度と法律に関する基礎的、基本的事項を理解しているか。 2. 心理に関する支援の諸領域におけるこころの健康保持に関する課題を発見する力がついたか。 ○評定の方法 授業への積極的参加度、日常の受講態度、課題レポート・試験等を総合して評価する。 1. 積極的態 (発言、討議、学習ノート等) 総合点の 30% 2. 課題レポート・試験等 総合点の 70% 上記の他に、本学の規定に定められている 3/4 以上の出席が単位の取得条件であることも配慮する。		
12. 受講生への メッセージ	公認心理師の行う心理支援における法と制度の背景となっている事件や災害、出来事に関心を持つと同時に、職能団体の倫理規定の意味を理解し、心理に関する支援の感覚を養う土台にして下さい。また、将来心理臨床にかかわることを前提に、実践に役立つ思考力、創造力、問題解決能力を育成するよう努力して下さい。そして目的達成のため、次の事柄を遵守して下さい。 1. 常に高い緊張感と集中力を保って受講し、自己鍛錬を怠らない。 2. 質問、発表を積極的に行い、主体性の形成に励む。 3. 欠席、遅刻、早退をしないことで自己管理能力をつける。 4. 勝手な退室や、講義に関係のない振る舞い、私語、居眠り、スマートフォンの操作などをせず、常にセルフモニタリングにつとめる。なお、明らかに態度が悪いと判断された場合厳格な指導が行われる。その後も改善されない場合は全出席であってもF評価になることがある。 また教員は次のことを実行します。 1. 講義の目的を明確にし、シラバスに沿って講義する。 2. 声の大きさや話し方など、受講者の聞きやすさ、わかりやすさについて配慮する。 3. 討議や演習など受講者が積極的に講義に参加できる環境を作る。 4. 受講者の質問には誠実に対応する。 5. 受講者が上記のメッセージ 1~4 が守らない場合、厳格に対処する。		
13. オフィスアワー	別途通知する		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	授業ガイダンス、公認心理師法について	事前学習	教科書 248-253 頁を読み、要点を整理する。
		事後学習	教科書 248-253 頁について復習し、不明な点について補う。
第2回	法律による支援について①	事前学習	教科書 222-242 頁を読み、要点を整理する。
		事後学習	教科書 222-242 頁について復習し、不明な点について補う。
第3回	法律による支援について②	事前学習	国の自殺対策について調べ、要点を整理する。
		事後学習	国の自殺対策について復習し、不明な点について補う。
第4回	公認心理師の各分野への展開について	事前学習	教科書 42-62 頁を読み、要点を整理する。
		事後学習	教科書 42-62 頁について復習し、不明な点について補う。

第5回	保健医療分野 ①医療全般について	事前学習	教科書 65-79 頁を読み、要点を整理する。
		事後学習	教科書 65-79 頁について復習し、不明な点について補う。
第6回	②精神科医療について	事前学習	教科書 80-89 頁を読み、要点を整理する。
		事後学習	教科書 80-89 頁について復習し、不明な点について補う。
第7回	③地域保健・医療について	事前学習	教科書 90-102 頁を読み、要点を整理する。
		事後学習	教科書 90-102 頁について復習し、不明な点について補う。
第8回	福祉分野 ①児童福祉について	事前学習	教科書 103-116 頁を読み、要点を整理する。
		事後学習	教科書 103-116 頁について復習し、不明な点について補う。
第9回	②障害者・障害児福祉について	事前学習	教科書 117-133 頁を読み、要点を整理する。
		事後学習	教科書 117-133 頁について復習し、不明な点について補う。
第10回	③高齢者福祉について	事前学習	教科書 134-145 頁を読み、要点を整理する。
		事後学習	教科書 134-145 頁について復習し、不明な点について補う。
第11回	教育分野 ①必要な法律について	事前学習	教科書 146-156 頁を読み、要点を整理する。
		事後学習	教科書 146-156 頁について復習し、不明な点について補う。
第12回	②心理支援について	事前学習	教科書 157-169 頁を読み、要点を整理する。
		事後学習	教科書 157-169 頁について復習し、不明な点について補う。
第13回	司法・犯罪分野 ①刑事、②家事について	事前学習	教科書 170-192 頁を読み、要点を整理する。
		事後学習	教科書 170-192 頁について復習し、不明な点について補う。
第14回	③少年非行について	事前学習	教科書 193-207 頁を読み、要点を整理する。
		事後学習	教科書 193-207 頁について復習し、不明な点について補う。
第15回	産業・労働分野	事前学習	教科書 208-221 頁を読み、要点を整理する。
		事後学習	教科書 208-221 頁について復習し、不明な点について補う。